



平成30年7月27日
株式会社 阿波銀行

平成31年3月期 第1四半期決算短信の開示について

株式会社阿波銀行（頭取 長岡奨）は本日、平成31年3月期 第1四半期（平成30年4月1日～平成30年6月30日）の決算短信を発表しましたので、お知らせいたします。

1. 単体主要計数

平成31年3月期 第1四半期の銀行単体の主要計数は次のとおりです。

	平成30年6月末	前年同期比
預金残高(譲渡性預金を含む)	2兆8,777億円	498億円 増加
貸出金残高	1兆8,298億円	681億円 増加

	平成31年3月期 第1四半期 (3カ月間)	前年同期比	平成31年3月期第 2四半期業績予想に 対する進捗率
経常収益	130億18百万円	95百万円 増収	50.0%
コア業務純益	33億57百万円	1億76百万円 減益	46.6%
経常利益	38億66百万円	2億75百万円 減益	55.2%
四半期純利益	26億26百万円	2億55百万円 減益	54.7%

2. 決算ハイライト

- ・ 預金残高（譲渡性預金を含む）は、個人預金および公金預金がそれぞれ増加したことから、前年同期比498億円の増加となりました。また、貸出金残高についても、中小企業向けを中心として融資の増強に取り組んだ結果、同681億円の増加となりました。
- ・ 経常収益は役務取引等収益の増収などから同95百万円増収の130億18百万円となりました。
- ・ コア業務純益は、役務取引等利益が増益となったものの、資金利益が減益となったことなどから同1億76百万円減益の33億57百万円となりました。
- ・ 経常利益および四半期純利益は、有価証券関係損益が増益となったものの、実質与信費用が増加したことなどから、それぞれ同2億75百万円減益の38億66百万円、同2億55百万円減益の26億26百万円となりました。
- ・ なお当第1四半期の業績は、ほぼ計画通り進捗しており、平成30年5月11日に公表した業績予想（中間期・通期）の変更はありません。

詳しくは[決算短信](#)をご覧ください。

以上